

避難・防衛

被害の最小化に向けた事前対策

(1) 防災意識の向上

<セミナー、イベント等の実施による防災意識向上の取組>


- 学校、民間主催イベント等における防災普及啓発の実施<振興局>
- 防災セミナーin釧路～冬期における複合的な災害に備える～ H30.2.1
- 防災・減災シンポジウム～千島海溝沿い巨大地震の備え R2.11.25
- 地震津波被災後の復旧復興まちづくりビジョン検討に向けた情報交換会 R4.1.25
- 釧路川治水100年記念フォーラム R4.2.11
- 北海道発「情報連携による防災・減災のイノベーションシンポジウム」 R4.5.30
- 防災・減災シンポジウム～日本海溝千島海溝沿い巨大地震への備え R4.10.31
- レジリエント社会・地域共創シンポジウム～海溝型地震の被害想定と減災～ R4.11.2
- 防災学がらんDinkの開催（国、道、市町村、防災機関、民間等参加） R4.7.30<振興局>

<地域との連携による防災教育等の実施>

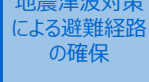
- 国、市町村、防災関係機関等との連携による防災訓練、防災教育の実施<振興局>
- 地域防災マスター認定講習、Doはぐ（避難所運営ゲーム）マスター講師養成研修の実施<振興局>
- Doはぐ（避難所運営ゲーム）防災講話の実施（小中高・専門学校、町内会、団体等対象）<振興局>
- 標茶小学校6年生を対象とした「マイ・タイムライン」作成の取組
- 釧路市家庭防災推進員への水害時の安全行動に関する講義
- 標茶町の住民を対象に「いざ」に備える「みんなの防災研修会」
- 標茶町の住民を対象に釧路川が氾濫した場合に備えた「地域コミュニティライン」作成の検討会

(2) 迅速かつ的確な避難体制


避難階段や避難広場の整備による避難経路の充実



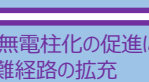
新釧路川での地震津波対策による避難経路の確保



地域活性化ICとして庶路ICを追加整備することによる孤立化の防止

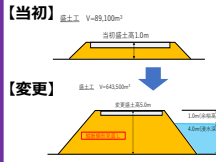


市街地での無電柱化の促進による避難経路の拡充

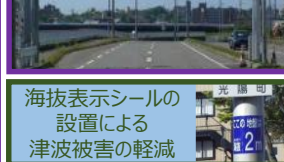


(3) 施設整備を中心とした減災対策

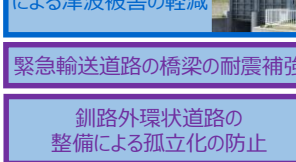
北海道横断自動車道の縦断線形見直しによる津波浸水の回避



旭アンダーパスに遠隔操作式遮断機の導入による冠水防止



河川樋門の耐震化自動化 遠隔操作化による津波被害の軽減



【当初】 高さ V=43.10m



【変更】 高さ V=43.50m



緊急輸送道路の橋梁の耐震補強




厚岸漁港 耐震性能を強化した岸壁、一次避難可能な人工地盤の整備による津波被害の軽減



新西防波堤による津波被害の軽減<振興局>



堤防改良の整備による背後地の浸水被害の防止・軽減<振興局>



釧路港 耐震強化岸壁 津波漂流物対策施設による津波被害の軽減



堤防改良の整備による背後地の浸水被害の防止・軽減<振興局>



海岸保全施設の整備による背後地の浸水被害の防止・軽減<振興局>



※特措法改正による特別強化地域指定（管内9市町）

➡

津波避難対策緊急事業計画

➡

本省：北海道局、内閣府（防災担当）、気象庁
道内：釧路開発建設部、釧路地方気象台、釧路総合振興局、根室振興局

(4) 災害に強い地域づくり、まちづくり

<防災対策を効果的・計画的に推進するための協議会等の開催>

- 釧路川水系流域治水協議会 R2.9.7
- 釧路港水際防災対策連絡会議 R3.3.11
- 第2回釧路川水系外流域治水協議会 R3.3.17
- 減災対策協議会・流域治水協議会の合同開催 R4.3.17
- 釧路根室地方日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震津波避難対策推進会議 R4.11.9

応急・復旧

迅速な応急対策、早期復旧の実施体制の構築

(1) 広域防災体制の確立

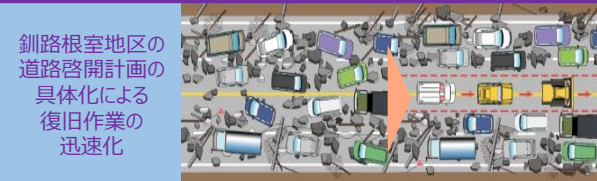
<地域防災に資する関係機関との協定>

- （一社）釧路建設業協会との連携協定「大規模災害時における相互協力に関する協定」他10件
- セコグループの施設を大規模災害時に、道路啓開拠点として活用する協定を締結



庁舎の耐震化による防災拠点の確保

(2) 信頼性の高い緊急輸送ネットワークの確保



北海道横断自動車道の整備によるダブルネットワークの形成

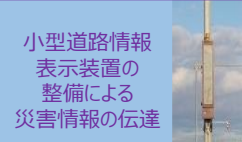
尾幌糸魚沢道路の整備によるダブルネットワークの形成

(3) 初動対応、被害状況の把握等も含めたオペレーション計画の事前準備

河川情報掲示板の整備による災害情報の伝達



小型道路情報表示装置の整備による災害情報の伝達



<マスコミやSNSを通じた地域防災の取組>

- 防災に関する情報、取組の情報発信（ホームページ、フェイスブック、YouTube等）<振興局>
- 悪天候が予想される場合に関係機関が連携し、通行止めとなる可能性の高い国道区間等の情報を緊急的に報道発表氾濫危険・発生情報を確実に周知するため、インターネットやSNSで情報提供
- 北海道地区道路情報（WEB）や道路情報板による提供

- ドローンの活用と高度化（リアルタイム映像転送と画像解析による被災調査）



■ドローン隊の設置

職員的安全確保や被災調査の迅速化・効率化を図るため「ドローン隊」を編成



R4年度設置

- ヘリサットの導入（R1導入）
- 衛星回線による映像伝送不感地帯がなく、クリアな映像をリアルタイムで伝送



(4) 救援・救護、救出活動を支える施設・体制整備、必要な物資の確保

<被災地の早期復旧等に対する技術的支援を円滑かつ迅速に実施>

○リエゾン（災害対策現地情報連絡員）



○TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）



○カーサットの導入（R1導入）

Car-SAT（カーサット）



○TEC-FORCE機能強化その他の新技術の導入

i-RAS（アイラス）

公共BB（ブロードバンド）



(5) 災害時における緊急物資輸送体制の構築

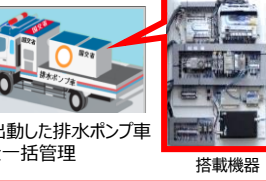
(6) 釧路地区の大規模浸水を想定した排水計画

排水ポンプ車及び照明車を派遣 R4.8.16

排水ポンプ車及び照明車の操作訓練 R4.6.27

排水ポンプ車及び照明車の操作訓練 R4.7.13

○排水ポンプ車状態監視（DSシステム）の導入



(7) 大量の災害廃棄物の発生を想定した広域連携体制の整備

災害対策車両の配備による復旧作業の迅速化



○災害対策用機械（遠隔操縦）の導入

分解組立型バックホウ



(8) 巨大地震を想定した訓練の実施

<関係機関との連携・協働による道の駅防災訓練の実施>

- 道の駅 おだいとう R3.2.25
- 道の駅 摩周温泉 R3.11.2
- 道の駅 厚岸グルメパーク R4.9.26

(9) 被災者の支援対策

「道の駅」の防災拠点化 資機材の整備による防災機能の拡充



復興

地域全体の円滑な復興の体制

(1) 被災者の生活再建、被災企業の復興等により、地域の自立的な経済復興を速やかに実施できる再建対策と支援体制を構築する

<被災者の生活再建>

- 仮設住宅等の迅速な確保【釧路町】
- 行政職員の活用推進 職員派遣による相互応援態勢の構築【釧路市・根室市】
- 罹災証明書の迅速な交付【羅臼町等】
- 住民記録システムを基本に年金・介護システム等と連携した被災者台帳システムの構築【白糠町】
- 迅速な被災状況調査の為に土地家屋課税データと地図情報システムと連携したシステムの構築【白糠町】
- 被災者の就労促進を支援による対象事業者への助成金交付【釧路市】
- 医療従事者の確保対策【釧路市・根室市等】
- 「防災文化」の継承活動の促進【釧路市・根室市等】
- 北海道企業等防災サポーターバンク登録の推進【釧路市・根室市等】

<融資・貸付等による金融支援>

- 生活福祉資金○母子・寡婦福祉資金
- 災害援護資金貸付金○災害弔慰金○災害障害見舞金
- 住宅被害見舞金等○災害復興住宅資金
- 「被災者生活再建支援法」に基づく支援

<被災企業の復興>

- 災害廃棄物の処理体制の整備【釧路市・根室市他】
- 官民境界の地籍調査や地図整備等について国や道と連携を図る【釧路市・白糠町】
- 復旧復興に不可欠な建設業との連携・人材不足業種の担い手確保対策【釧路市・根室市】
- 融資貸付等による金融支援（中小企業総合振興資金、勤労者福祉資金）

(2) 事業設備の棄損、物流の混乱やサプライチェーン断絶などの影響による生産体制の継続断念や縮小、風評被害等による観光客の減少など地域経済への影響を懸念し、事前のリスク管理並びに事後の危機管理により、地域経済への影響の回避・軽減対策を実施しておく

<生産体制の継続断念や縮小のリスク管理>

- 農水産業生産基盤の整備と販路開拓・拡大による食料の安定供給【厚岸町等】
- 融資貸付等による金融支援（農林漁業セーフティネット資金等）【厚岸町等】

<復旧事業計画>

- 農林水産業施設災害復旧事業計画
- 都市施設災害復旧事業計画
- 上水道災害復旧事業計画
- 住宅災害復旧事業計画
- 社会福祉施設災害復旧事業計画
- 公共医療施設、病院等災害復旧事業計画
- 学校教育施設災害復旧事業計画
- 社会教育施設災害復旧事業計画